



軽自動車税（環境性能割）について

税制改正により、令和元年9月末日をもって「自動車取得税」が廃止され、環境に良い軽自動車の普及を促進するため、令和元年10月から新たに軽自動車税に「環境性能割」が創設されました。これに伴い、従前の軽自動車税は、軽自動車税（種別割）に名称が変更されましたが、税率は従前のおり変更ありません。（裏面参照）

軽自動車税（環境性能割）の課税対象

令和元年10月1日以後に取得した三輪以上の軽自動車に対して適用され、新車・中古車を問わず課税されます。ただし、以下の取得に対しては課税されません。

- ◇免税 軽自動車の取得価格が50万円以下のとき
- ◇非課税 相続による取得や、法人の合併または分割による取得、所有権留保付軽自動車の所有権が売主から買主に移転し取得したときなど
- ◇免除 自動車販売業者から取得した軽自動車とその性能が良好でないなどの理由で1か月以内に返還したときなど
- ◇減免 障害をお持ちの方が車両を取得するときや、災害によって軽自動車が使えなくなったため廃車した場合で一定期間内に代替自動車の条件を満たした軽自動車に買い替えたときなど

条件や詳細は、下記までお問い合わせください。

静岡県浜松財務事務所自動車税分室 電話 053-421-4543

軽自動車税（環境性能割）の徴収方法

軽自動車税（環境性能割）は市税となりますが、徴収の便宜や納税者の利便性、市町の事務負担等を考慮し、当面の間は静岡県が賦課及び徴収を行います。これまでと同様、軽自動車の取得時に申告及び納付を行ってください。なお、詳細は、下記までお問い合わせください。

静岡県浜松財務事務所自動車税分室 電話 053-421-4543

自動車取得税と
どう違うんだろう？



軽自動車の自動車取得税は、取得価格に対し一律2%が課税され、燃費のよい車は「エコカー減税」によって軽減されてきました。環境性能割は、排ガス性能基準や燃費基準値の達成度に応じて課税されます。つまり、燃費のよい車ほど税負担が軽くなるしくみとなっています。



軽自動車税（環境性能割）の税率

税率は、燃費基準値の達成度に応じて決定され軽自動車の取得価格に税率を乗じた額が課税されます。

$$\text{環境性能割の税額} = \text{軽自動車の取得価格（円）} \times \text{税率}$$

軽自動車税（環境性能割）の税率〔令和5年12月31日まで〕

区分	税率	
	自家用	営業用
電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車 排出ガス基準に適合する天然ガス自動車	非課税	非課税
<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン車* ・ガソリンハイブリッド車* 	(乗用) R12年度燃費基準 75%以上達成車 ※	0%
	(貨物) H27年度燃費基準 125%以上達成車	0%
	(乗用) R12年度燃費基準 60%以上達成車 ※	1%
	(貨物) H27年度燃費基準 120%以上達成車	0.5%
	(乗用) R12年度燃費基準 55%以上達成車 ※	2%
(貨物) H27年度燃費基準 115%以上達成車	1%	
上記以外（乗用・貨物）またはR2基準未達成車		2%

*いずれも★★★★（平成30年排出ガス基準50%低減達成車又は平成17年排出ガス基準75%低減達成車）に限る

※乗用は、令和2年度燃費基準達成車であることが前提条件

軽自動車税（環境性能割）の税率〔令和6年1月1日から〕

区分	税率	
	自家用	営業用
電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車 排出ガス基準に適合する天然ガス自動車	非課税	非課税
<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン車* ・ガソリンハイブリッド車* 	(乗用) R12年度燃費基準 80%以上達成車 ※	0%
	(貨物) R4年度燃費基準 105%以上達成車	0%
	(乗用) R12年度燃費基準 70%以上達成車 ※	1%
	(貨物) R4年度燃費基準達成車	0.5%
	(乗用) R12年度燃費基準 60%以上達成車 ※	2%
(貨物) R4年度燃費基準達成 95%以上達成車	1%	
上記以外（乗用・貨物）またはR2基準未達成車		2%

*いずれも★★★★（平成30年排出ガス基準50%低減達成車又は平成17年排出ガス基準75%低減達成車）に限る

※乗用は、令和2年度燃費基準達成車であることが前提条件